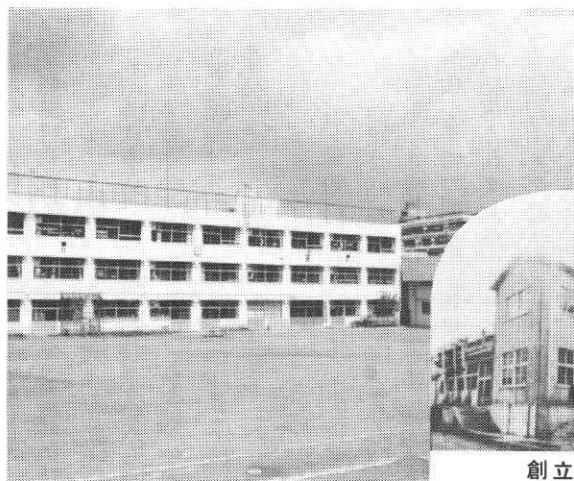


創立当時の玄関

九品仏小学校同窓会だより

No. 1
63. 5. 17
発行

世田谷区奥沢ハート十二
世田谷区立九品仏小学校同窓会
TEL 七〇三〇四五八
発行人 会長 富田 浩司

◎ 年度総会のお知らせ

昭和六十三年度の年度総会を左記のように開催いたします。各期幹事の方日頃のご協力ありがとうございます。

同期の方への連絡、名簿の整備、会費の納入勧誘等ご苦勞様です。

今年の年度総会の日程が決まりましたので、あらかじめお知らせいたします。

記

日時 六月十九日(日)午後一時
場所 九品仏小学校

尚、三十五期生の皆さんは当日卒業アルバムの配布があります。是非ご出席下さい。

◎ 「同窓会だより」発刊によせて

同窓会会長 富田 浩司

母校九品仏小学校の同窓会は、ご承知の通り、創立三十五周年を機に結成され、現在は各期名簿の整備と財政面の充実に期して、各期幹事のご尽力によって、地味ながら着実に活動を進めてきております。

今回、「同窓会だより」を発刊し、同窓会の年間活動の報告と共に会員相互の親睦の場として、活用していきたいと思っております。

発行の時期は、毎年五月を予定して、六月に開催の年度総会のお知らせと兼ねて、前年度の活動総括、母校の近況、各期だより等、号を重ねて、会員の皆さんに親しまれる会報として、充実に努めたいと思います。ご支援、ご協力の程、特にお願いたします。

九品仏小学校同窓会も、今年卒業の第三十五回生(九十六名)を新会員として迎え、総数四千二百二十四名となりました。尚、同窓会

の結成準備会当時から、多大なご支援を頂いた浅子昭三校長先生は、三月末で退職されました。ここに改めて心よりの御礼を申し上げます。四月に着任された山本新校長先生と共に、ご教導頂きながら、今後共、会発展に努めたいと思います。

◎同窓会のはたらき

第八代校長 浅子 昭三

九品仏小学校の創立三十五周年を期して同窓会が結成されました。このことの意義は年月を経るほどに大きくなると思います。

同窓会結成の話が具体的におこったのは初代同窓会長の富田浩司氏と私との出会いからでした。昭和六十年六月頃です。第一期生の富田氏が同期会をやりたいので、当時の名簿を見せてもらえないかと遠慮がちに校長室へ来られました。その時、同窓会としての名簿が整っていれば……と、異口同音に嘆きました。まさに啐啄同時でした。それから富田氏は二年余りねばり強く、がまん強く同窓会づくりの努力を続けられました。その間、私が脚のけがで入院、自宅療養している時、一期生が数名で見舞って下さいました。私はそ

の熱意に感激し、何としても学校として協力しなければと心に誓いました。

学校の職員は入れ替わっていきます。PTAの方も数年で去っていきます。しかし九品仏小を母(慕)校とする卒業生は縁がきれません。九品仏小を末長く見守るのは同窓生です。これから同窓会は、母校九品仏小を援助し、すばらしい地域の発展のために核となって活躍していくものと信じております。

◎九品仏小学校に着任して

校長 山本 菊哉

前任校長浅子昭三先生の後任として、四月一日より着任いたしました。玉川地区は、昭和四十三年から十年間、桜町小学校に勤務してお世話になったところですので、とても懐かしい気がします。

等々力不動尊、九品仏浄真寺などは、遠足の時や、日曜日家族連れでよく訪ねました。交通の便に恵まれながら、緑の木々は多く、住宅地として、また、子ども達を教育する環境として素晴らしい地区と思っております。浅子校長先生をはじめ歴代の校長先生、また、初代石川達三会長以来のPTAの方々

ご苦勞、ご努力を無にすることなく、九品仏小学校の良き伝統と歴史をしつかりと守り、更に発展するために、全職員と共に力を合わせて努力精進する所存です。

「地域に根ざし、地域に生きる学校」を目標にして、地域・同窓会・PTAの方々のご協力・ご支援を得ながら、「人間性豊かな明るくたくましい九品仏っ子」の教育に励みます。

どうぞよろしくご協力の程、重ねてお願い致します。

◎母校の近況

昨年十月に創立三十五周年の記念式典を挙行し、子どもたちは、文集を作り、風船上げをしてお祝いした。十二月になって、おじいさんが風船を拾ったのでという福島県の相馬市からの便りにみんな驚かされた。

三月には、三十五回の卒業式が行われ、九十六名の卒業生が巣立ち、卒業生総数が、四千二百二十四名となった。卒業生は、八幡中に五十四名、尾山台中に十八名、他の国公立中に十一名また私立中に十三名進学した。

四月には七十五名のかわいい一年生を迎え

た。児童の数は四百二十名で昨年度に比べ約五十名減った。どの学年も二学級ずつになつてしまい、淋しい気もする。

浅子昭三校長先生は、昭和六十年に就任され、三月で退職された。朝に帰りに校長室をのぞいて挨拶をする子、また休み時間には遊びにくる子がいるほど、子どもたちにも親しまれ、また同窓会の発足にもご協力をいただいた。

後任として、中丸小学校から山本菊哉校長先生をお迎えした。子どもたちは毎朝、玄関で元気に挨拶を交わして登校している。

藤田統敏先生は、昨年十二月一日付で旭小学校の校長先生に栄進され、後任に等々力小学校から丸山延子教頭先生が着任された。

●九品仏小学校同窓会設立総会

1. 日時 六十二年九月二十七日(日)
午後一時～

2. 会場 九品仏小学校体育館

3. 次第

1. 開会
2. 準備会世話人挨拶
3. 学校長挨拶



設立総会のスナップ

4. 来賓挨拶
5. 設立経過報告
6. 議長選出
7. 議事

- 1 同窓会規約の説明と承認
- 2 役員、幹事の選出と承認

4. 懇親会

1. 挨拶
2. 懇談
3. 閉会

以上

「同窓会設立総会」の報告

九品仏小学校同窓会は、昭和六十二年九月二十七日(日)、午後一時から、母校体育館で設立総会を開催いたしました。卒業生百十四名、学校側より、浅子校長先生の他、第六代清水校長先生等八名、一部父母の参加もあり、総数約百三十名にて進行し、設立経過報告に続いて、議事に入り、同窓会規約及び役員の選出をはかり、会員一致で承認され、今後の活動方針を了承して、盛会裡に終了いたしました。

昭和二十七年に学校が創立されて以来、創

- 3 役員、幹事の紹介と挨拶
- 4 その他

- ・今後の活動について
- ・会費の取扱について
- ・準備会基金について 他

8. 閉会

立三十五周年の記念すべき年に全校組織の同窓会が設立されたことは、意義深く、今後に続く活動の中で、着実に充実、発展していくために基礎固めを進めることが、出席者全員で確認されました。

卒業生四千名は、この九品仏小学校を母校にする、同窓会員として新たな結びつきが出来ました。クラス会、同期会の開催の機会を増やし、全体会へのつながりを深めながら、この地域の母校発展の応援団として、貢献出来るよう、今後共、地味な活動を積み上げていくことが当面の課題です。会の活動への会員の皆さんの理解と協力をお願い致します。

◎昭和63年度同窓会役員

名誉会長	山本 菊哉	校長先生
会長	富田 浩司	一期
副会長	佐原 學	二期
	宮本 忠	三期
常任幹事	丸山 延子	教頭先生
	走内 堯子	一期
	中村 紘子	一期
	根本美恵子	一期
	三野村祐子	一期

◎各期クラス幹事

現在、同窓会で把握しているクラス幹事の方は左記の方達です。

クラス幹事が交替された組、記載もれの幹事の方は至急同窓会の方へご連絡下さい。

期卒業	羽深理子
1 29	市山輝寿、大須賀忠雄、菊池富美子、
2 30	

幹事	永井 敏子	五期	服部楯夫、白勢 皎
	水越 孝子	八期	鍵山征男、坂田美智子、俣田マサ子
	外川 広洋	十期	
	河田 順治	十一期	
	山崎 英久	十五期	
	毛利 悦朗	二十一期	
	新原 洋子	一期 (会計)	
	外川 剛	十三期 (会計)	
	五十嵐貫治	先生・同窓会担当	
	坂本 佳子	先生・同窓会担当	
会計監査	田中 雅子	一期	
	福井 郁子	一期	
幹事	各期最低一名、各クラス毎二名を		
	原則(一部例外)		
	以上		

15	43	兵藤広一	
16	44	慶林坊太	
17	45	大島基嗣	
18	46	毛利明寛	児島成美
19	47	窪田 力	
20	48	山際宏治	渡辺雅人
21	49	島 容子	
22	50	木村彰男	山際伸治
23	51	手島勝典	清水嘉人
24	52	鈴木たまみ	
25	53	山田慶一郎	
26	54		
31		大石萬喜夫	
32		渡辺弘泰	
33		池田新一	
34		竹見良二	
35		渡辺敏夫	
36		窪田 憲	我妻康裕
37		大石 進	加藤正明
38		渡辺清隆	
39		吉原高志	
40		井の山浩一	
41		荒木祥子	石黒まり、岡田登志子、
42		塩田牧子	

27	村上 薫、小玉浩史
28	大野正幸
29	渡辺眞千
30	南 博憲、棚瀬靖子、田中好美
31	市山規雄、鍵山昌史、長瀬竜也
32	松村嘉之、大場広輔、佐野圭介
33	池田哲人、西川孝子、高橋 愛
34	井上美穂、上島健司、平松千佳、横山隆之介
35	澤 紫臣、市川明子、小林武彦、廣坂亜紀子、関戸浩一、法邑容子

◎同窓会規約

第一章

第一条

本会は、九品仏小学校同窓会と称し、事務所を九品仏小学校におく。

第二条

本会は、会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

第三条

本会は、目的達成のために、次の活動を行う。

- 一・親睦を図るための会合
- 二・母校行事の後援
- 三・その他、目的達成に必要な活動

第二章

第四条

本会は、次の会員で組織する。

- 一・会 員 九品仏小学校の卒業生、又は在学した人で入会希望者。

二・特別会員

九品仏小学校に現在、過去に在職された諸先生。

第三章

第五条

本会に次の機関をおく。

- 一・全体総会
- 二・幹事総会
- 三・常任幹事会
- 四・各 期 会
- 五・クラス会

第六条

全体総会は、最高決議機関として全会員で構成し、会長が招集する。

- 一・定期総会（毎年一回開催）
- 二・臨時総会（不定期開催）

第七条

全体総会では、次の事項を決議する。

- 一・役員・会計監査の選任
- 二・会計報告の承認
- 三・会規約の制定、改訂
- 四・その他、会運営の基本事項

第八条

幹事総会は、基本運営機関として、会長・副会長・幹事で構成し、会長・幹事長が随時招集する。

幹事総会では、会長・副会長・常任幹事・会計監査を選出し、全体総会で承認を得る又、常任幹事の中より幹事長・副幹事長・庶務・会計を互選する。

第九条

常任幹事会は、総合運営機関として、会長・副会長・常任幹事で構成し、会長・幹事長が随時招集する。

第十条

各期会は、卒業各期毎の会員で構成し、学年幹事がクラス幹事と協力して親睦会等の会合を開催・運営する。

第十一条

クラス会は、卒業各期クラス毎の会員で

構成し、クラス幹事が会員と協力して、親睦会等の会合を開催・運営する。

第四章 役員等

第十二条

本会に、次の役員をおく。

- 一・会長 一名
- 二・副会長 三名（内一名は、現教頭先生）
- 三・幹事 各期各クラス毎に二名
- 四・常任幹事 若干名
- 五・会計監査 二名

第十三条

本会は、上記役員の他、名誉会長・顧問をおく。

- 一・名誉会長 一名（現校長先生）
- 二・顧問 若干名（常任幹事会の推薦で会長が委嘱する）

名誉会長・顧問は、会の発展に協力し、随時あらゆる会合に出席して助言すること出来る。

第十四条

役員及び会計監査の任期は、原則として二年とし、再任を妨げない。

第十五条

会長は、本会を代表する。

副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時は、会長の職務を代行する。

第十六条

幹事は、各クラス幹事が兼任する。クラス幹事は、親睦会開催等の中心として行動し、活動情況及び会員の異動等を幹事長に報告する。

学年幹事は、各期クラス幹事の中の一名が兼任する。

第十七条

常任幹事は、幹事の中から若干名を選出し、会長・副会長と共に常任幹事会を運営する。

第十八条

会計監査は、本会の会計を監査し、全体総会にその結果を報告する。

会計監査は、随時あらゆる会合に出席し、本会の財務・会計に関して発言することが出来る。

第五章 会 計

第十九条

本会の経費は、会員入会金・維持会費・

全体総会々費・寄付金・その他をもって、これにあてる。

一・入会金 五百円 入会時に徴収する。（特別会員は非徴収）

二・維持会費 年額 10一十円（二十才未満会員は免除）

可）

三・全体総会の会費は、その都度徴収する。

第二十条

本会の会計年度は、毎年四月一日から、翌年三月三十一日迄とする。

付 則

・本規約は、昭和六十二年九月二十七日より実施する。

◎各期クラス幹事の役割

一、クラス幹事は、同期のクラス幹事（各クラス毎に二名）と、その幹事の中の一名が兼任する学年幹事と協力し、同窓会の「幹事総会」に出席して、クラス・学年の動きを伝え、同窓会全体の運営発展に協力します。

「各期会」「クラス会」の開催や、同窓会全体の動きを、同期のクラスの会員に伝えます。

今後 同窓会では、毎年五月頃に「全体総会」「各期会」「クラス会」の案内と、同窓会の活動を載せた「九品仏小学校同窓会だより」（会員）を維持会費を納めた会員（維持会員）と、クラス幹事に郵送します。

各クラス幹事（学年幹事）は、この会報を見て、「全体総会」が開催されることを、クラスの会員に電話などで知らせてくださ

三、クラス幹事（学年幹事）は、クラスの会員の姓名・住所・電話番号等が変更した時には、直ちに「はがき」で期別と変更内容を書いて、「同窓会」事務所宛（九品仏小学校内）に報告して下さい。

四、同窓会では、各幹事からの報告に基づいて「同窓会だより」（会報）に「各期会」「クラス会」等の活動を載せますので、会合を開催した後に内容（種別、日時・場所・主旨・出席人数等）を、必ず「同窓会」宛に報告して下さい。以上

昭和62年度 同窓会収支明細

支出

次期繰越金内訳	とみん銀行預金	191,298
	郵便貯金	318,435

昭和62年度同窓会会計収支決算書の監査を実施したところ、適正、かつ正額であることを認め、ここに報告します。

昭和63年4月10日

同窓会監事 福 井 郁 子 印

同窓会監事 田 中 雅 子 印

●維持会費納入方法

会運営を円滑にするため、是非ともよろしくお願い申し上げます。

一・維持会費 年額一〇〇〇円

(但し二十才未満会員は免除可)

規約上の原則は上記の通りですが、二口以上の納入も、又、未成年会員の納入も、可能な範囲でよろしく願います。

二・特別寄付 年額 随意

「同窓会」設立に伴う活動資金の充実のために今回は維持会費の上乗せとして是非協力下さい。

三・納入方法

・振込先 九品仏小学校同窓会 口座

郵便振替口座 東京0-22010

又は、東京都民銀行 九品仏支店

普通0313454

(郵便振替の際には用紙裏面の通信欄に卒業年度又は期別を記入して下さい)

●62年度の活動報告

9月27日 同窓会設立総会を開催。規約・役員を承認。九品仏小学校同窓会発足。

10月15日 会長、佐原、宮本両副会長、計三名が「母校三十五周年記念式」に出席。

10月24日 会長、副会長会議を開催、今後の役員会運営方針を検討。

11月3日 ファミリー運動会に会長、副会長出席。

11月15日 「創立三十五周年児童作品展」に会長、副会長が会場来場。

11月28日 第一回常任幹事会を開催。設立までの反省と今後の方針を協議。

11月29日 会長が八幡中学同窓会総会に出席。

1月20日 前教頭、藤田先生送別会開催、会長他役員数名出席。

3月25日 会長が卒業式に出席。

●62年度各期活動報告

62・1月 1期豪華飯店 同期会
3月 2期2組 クラス会
14期3組 クラス会
34期1組 クラス会
5月 32期2組 クラス会
6月 34期2組 クラス会
9月 5期2組 クラス会
11月 8期3組 クラス会

クラス会開催予定

63・5月末〜6月 10期2組
6月26日 3期1組

●編集後記

九品仏小学校も歴史を重ねて三十五周年、卒業生も四千名を越す学校に成長して昨年には全校組織の「九品仏小学校同窓会」も設立されました。

今後は同窓生相互の親睦を深めると共に後輩在校生への後援等にも心がけ、母校の発展に少しでも貢献できるよう努めてまいります。

(広報 走内、三野村)